

喜多見古墳群稲荷塚古墳(世田谷区)

ここは世田谷区立稲荷塚古墳緑地という公園/前方の植え込みの所が稲荷塚古墳



近づいて見たところ/7世紀初めの頃築造の円墳/西側から見たところ



境頂に小祠がある



世田谷区指定史跡(古墳)

稲荷塚古墳

所在地 世田谷区喜多見四丁目七番

指 定 昭和五十四年十一月三十日

この古墳は、直径約十三メートル、高さ約二、五メートルの円墳で、周囲に幅約二、五メートルの周溝がめぐっています。

埋葬施設は横穴式石室で、長さは六メートル、凝灰岩切石を積み上げて羽子板状につくられています。発掘調査は昭和三十四年と五十五年に行われ、石室内から圭頭大刀、直刀、鉄鏃、耳環、玉類、土師器、須恵器が出土しています。出土品は、昭和六十年二月十九日に区指定有形文化財(考古資料)に指定され、区立郷土資料館に展示されています。

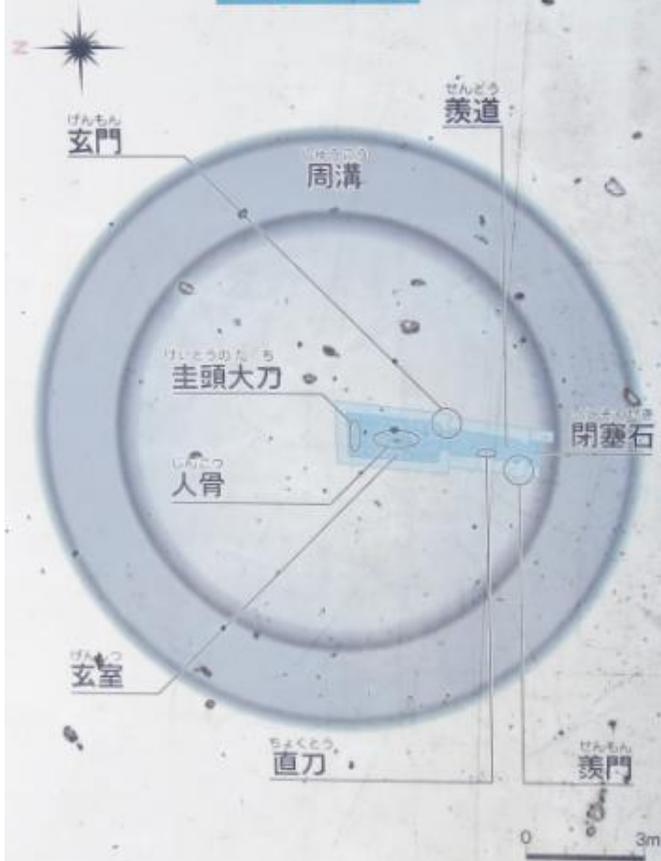
古墳時代後期七世紀初めころの有力な族長墓と考えられています。

平成二十七年三月

世田谷区教育委員会

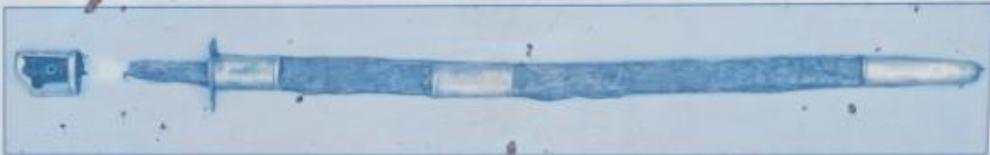
いな り づか こ ぶん 稲荷塚古墳

復元平面図

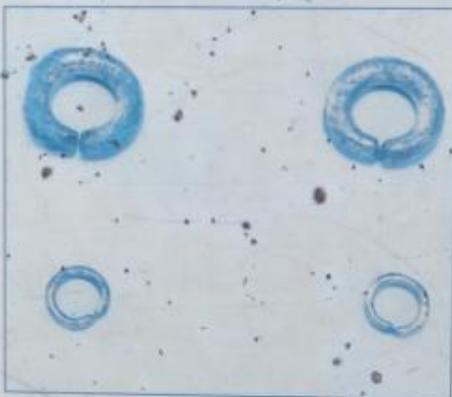


ふく そう びん 副葬品

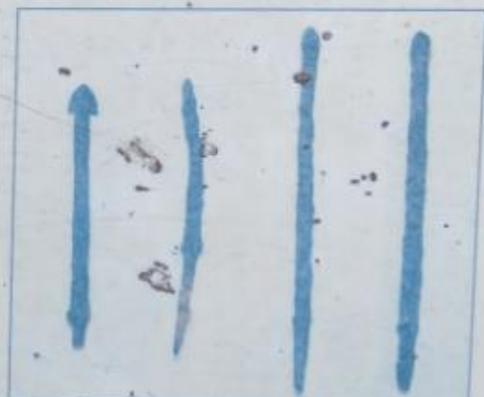
けいとうたいち 圭頭大刀



じかん 耳環



てつぞく 鉄鍔



※古墳の模型と副葬品は世田谷区立郷土資料館
(世田谷1-29-18 Tel.3429-4237)に展示しています

北西側から南東方向に見たところ/周囲の植栽は周溝の雰囲気を出しているのだろうか



近づいて墳丘を見たところ



葺石の名残りのようなものが



何とも意味深



さて、これは東側から西方向に見たところ



さて、これは南東側から北西方向に墳丘を見たところ



これは南側から北方向に墳丘を見たところ/石造物が立っている



こんな塩梅/こちら側に横穴式石室の羨門があるのだが



これは少し退いて北西側から南東方向に見たところ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/t_23_inari/

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/106/152/d00128553.html>

http://www.tesshow.jp/setagaya/sight_kitami_inari.html

http://www.odakyu-voice.jp/town/2014_06_townfile/

<http://obito1.web.fc2.com/setagaya.html>

<http://kofunoheya.blog.fc2.com/blog-entry-86.html>

http://www.geocities.jp/nepenthes3_walker/kitami.html

<http://blog.goo.ne.jp/kurihira201/e/84e2fb596d73b5c69af2b3b8ffb1266d>

